

第2章 調査地域の地理

2-1 位置及び交通

調査対象地域はモンゴル国の中央北部のブルガン県及びエルデネット市に位置し、面積は5,500km²である。首都ウランバートルからエルデネット市までの移動及び機材の運搬にはジープ及びトラックを使用し、その距離は約340km、所要時間は約6時間である。

2-2 地形及び水系

地形は一般的には緩やかな丘陵地もしくは平坦な草原からなり、海拔1,200mから2,000mである。表土は平原及び森林に被覆され、岩盤の露出は悪い。主要な河川は、地区南端で北東方向に流れるOrkhon川、北端で東方に流れるSelenge川である。これらに斜交してNSからNW-SE系の尾根や谷が発達する。

2-3 気候及び植生

気候は、典型的な大陸性気候であり、雨量が少なく乾燥しており、冬と夏及び昼と夜の温度差が激しい。Table I-2-1に調査対象地域のブルガン市における気温及び雨量を示した。場所のより冬季には最低温度が-40℃を下回り、近年雪害が深刻になっている。夏から秋には爽快な日が続き、しのぎやすい季節となる。

Table I-2-1 Mean monthly Temperature and Precipitation of Bulgan in Mongolia.

Province center	Jan	Feb	Mar	Apr	May	June	July	Aug	Sep	Oct	Nov	Dec
Temperature (°C)												
Bulgan	-21.3	-19.2	-9.5	0.8	8.6	14.7	16.3	14.4	7.5	-1.3	-11.4	-19.2
Precipitation (mm)												
Bulgan	1.4	2.1	3.9	9.4	24.5	57.1	10.1	77.9	30.2	11.4	3.6	1.8